資料２

**◆企業集積の促進**

・国家戦略特区推進

**◆成長産業・イノベーションの創出**

・グリーンイノベーション関連立地促進

・オープンイノベーション海外展開支援

・医療機器研究開発支援　など

**◆創業支援、地域産業の振興**

・創業支援力強化、起業家教育特別対策

・ものづくり中小企業ビジネス環境創出支援

・繊維産地振興　　など

**◆農業の成長産業化**

・企業等参入拡大支援整備

・農林水産業の6次産業化の推進

**追加すべき課題（案）**

**◆高齢者等の医療福祉の充実・見守り体制の確保**

**◆スマートエイジングシティの具体化**

**◆地域公共交通の維持・確保**

**◆空家・空地対策、中古住宅市場の活性化**

**◆ニュータウン、開発団地の再生**

**◆公民連携や「新たな公」の活動促進**

**追加すべき課題（案）**

**◆歴史・文化・芸術・スポーツ等によるシビックプライドの醸成**

**◆IRの立地促進**

**◆大学を活かしたまちづくり**

**◆若年者等の地元就職促進**

**◆子育て世代等が住みよいまちづくり**

**◆圏域毎の地域活性化**

**◆基本となる施策の柱立てと施策例**

|  |
| --- |
| **○地域経済機能の強化**・東西二極の一極としての経済中枢機能、世界との交流窓口となる中継都市機能を強化する |

|  |
| --- |
| **○都市魅力・定住魅力の強化**・都市魅力の向上により内外の集客力の強化を図るとともに、定住魅力の向上により東京圏への転出に歯止めをかける |

|  |
| --- |
| **○若い世代の就職・出産・子育ての希望を実現する環境整備**・若い世代の経済的安定や妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援により、結婚・出産・子育ての希望が実現できる環境を整備する。 |

|  |
| --- |
| **○人口減少・超高齢社会においても持続可能な地域づくり**・現在進行が進んでいる人口減少・超高齢社会においても持続可能な地域社会・都市構造を構築する。 |

**(超高齢社会への対応)**

**◆健康寿命の延伸**

・健康寿命延伸プロジェクト

**(安心・安全な地域づくり)**

**◆公共施設等の利活用・長寿命化**

　・地域維持管理連携支援

**◆地域力の強化**

　・消防団地域防災力強化充実促進

　　・女性消防団員活躍支援

**追加すべき課題（案）**

**◆安心して出産できる環境整備**

**◆男性の意識改革、ワークライフバランスの実現**

**◆教育環境の充実**

**◆子育て支援の充実**

・新子育て支援

**◆若者の就労対策**

　・若者安定就職支援

　・高校中退・不登校の若者の自立支援

**◆女性の就業促進、社会進出支援**

・女性が輝くOSAKA実現プロジェクト

**◆都市の魅力発信**

・大阪の陣400年天下一祭推進

・水都大阪2015開催

・大阪・光の饗宴

・御堂筋シンボルイヤー

**◆内外の集客力強化**

・OsakaFreeWi-Fi設置促進

・広報力強化推進

**◆都市の定住魅力の強化**

・おおさかUIJターン促進

**追加すべき課題（案）**

**◆対内投資促進による国際競争力強化**

**◆関空・阪神港の機能強化**

**◆リニア・北陸新幹線、新名神など広域交通インフラの強化**

**◆成長をけん引する人材の育成・確保**

**◆首都機能バックアップの確保**

**◆基本的な考え方**

大阪の「成長の実現」「安全・安心の確保」を図るため、日本の成長を牽引する東西二極の一極としての人口・社会経済構造の構築をめざすとともに、既に進行が進んでいる人口減少・超高齢社会が及ぼす影響・課題に的確に対応できるよう、実効性の高い戦略を策定する。

■**変革のチャンスと捉えて改革に取り組み、持続的な発展を実現（積極戦略）**

|  |
| --- |
| ○東京一極集中の進展　　　　 ○都市魅力・定住魅力の向上の必要性**☞東西二極の一極としての人口・社会経済構造の構築** |

|  |
| --- |
| ○更なる少子化の進展○生産年齢人口の減少**☞若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現** |

**■人口減少・超高齢社会がもたらす将来への備えを着実に推進（調整戦略）**

|  |
| --- |
| ○高齢化の急速な進展　　　　　○都市構造転換の必要性○人口構造変化に伴う地域力の低下**☞人口減少・超高齢社会が大阪に及ぼす影響・課題への対応** |

**「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略（仮称）」骨子案**（計画期間H27~H31）

**国の総合戦略**

(平成26年12月27日策定)

**◆基本的な考え方**

○負のスパイラルにストップをかけ、**まち・ひと・しごとの創生と好循環を確立**

（１）しごとの創生

（産業、雇用、特に若年雇用）

（２）ひとの創生

（人材育成、移住、少子化対策）

（３）まちの創生

（地域活性化、まちづくり）

**◆基本方針**

○取組体制

・国と地方が**「5か年戦略」を策定**し実行

・推進組織として、*産官学金労、住民代表からなる***総合戦略推進組織**を整備

○４つの基本目標

**＜「しごと」と「ひと」の好循環づくり＞**

**１）地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする**

**２）地方への新しいひとの流れをつくる**

**３）若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる**

**＜「しごと」と「ひと」の好循環を支える、「まち」の活性＞**

**４）時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する**

**◆国家戦略特区・社会保障制度・税制・地方交付税等の検討**

○効果的・効率的な社会システムを構築するため、あらゆる制度について検討

**大阪府の「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略（仮称）」のイメージ**